第2回 東海市スポーツ推進会議 次第

日時:令和7年(2025年)10月7日(火)

午前10時30分から

場所:市役所403会議室

1 報告事項

今年度の進捗状況について

資料1

2 協議事項

スポーツ推進計画の推進について

重点プロジェクト

⟨♪ 都市公園スポーツ交流拠点プロジェクトについて

資料2

② 学校のスポーツふれあい広場プロジェクトについて

資料3

③ スポーツ指導者バンクプロジェクトについて

資料4

3 その他

スポーツに関わる人を増やし、 健康で活力あるまちづくりに貢献する

テーマ

スポーツを「しよう!」「観よう!」「支えよう(応援しよう)!」 ~ スポーツのチカラで、一体感と活力を! ~

施策	単位施策	取組の方向性	R6 主な事業	R7 主な事業
基本施策 I スポーツライフの推進	1 生涯スポーツ活動の充実	(1) 参加しやすいスポーツ機会の充実 (2) 子どもたちのスポーツ機会の充実 (3) 働く世代のスポーツ機会の充実 (4) スポーツ関係団体との連携	・体力テスト&ニュースポーツ体験会(市・スポ進) ・地域スポーツ振興事業(コミ・スポ進) ・みんなでウォーキング事業(市・スポ進・民間) ・ふれあいスポーツ大会(市・身体障害者福祉協議会) ・シニア健康フェスティバル(市・クラブ) ・総合型地域スポーツクラブ補助事業(市) ・スポーツ少年団活動支援(クラブ) ・市民モルック大会(市・スポ進) ・スポーツ推進会議設置事業(市) ・スポーツ出前授業(小中学校・企業) ・スポーツカコスティバルGO!GO!とうかい(クラブ・スポル・当なでは、おは、おは、おは、おは、おは、おは、おは、おは、おは、おは、おは、おは、おは	・体力テスト&ニュースポーツ体験会(市・スポ進) ・地域スポーツ振興事業(コミ・スポ進) ・みんなでウォーキング事業(市・スポ進・民間) ・ふれあいスポーツ大会(市・身体障害者福祉協議会) ・シニア健康フェスティバル(市・クラブ) ・総合型地域スポーツクラブ補助事業(市) ・スポーツ少年団活動支援(クラブ) ・市民モルック大会(市・スポ進) ・スポーツ出前授業(小中学校・企業) ・スポーツ出前授業(小中学校・企業) ・スポーツ和変室(クラブ) ・スポーツオスティバルGO!GO!とうかい(クラブ・スポ・当定管理) ・スポーツ体験会(指定管理・スポ進・クラブ) ・スポーツ体験会(指定管理・スポ進・クラブ) ・スポーツ体験会(大学祭にて)(星城) ・卓球部(身体障害者福祉協議会) ・吹き矢部(身体障害者福祉協議会) ・吹き矢部(身体障害者福祉協議会) ・吹き矢部(身体障害者福祉協議会) ・吹き矢部(身体障害者福祉協議会) ・水泳教室開催事業(市) ★ちびつこ相撲開催事業(市)
	2 競技スポーツ活動の充実	(1) 競技活動のできる環境の確保 (2) スポーツ指導者の育成及び派遣制度 の確立	・ジュニアスポーツフェスティバル(市・クラブ・校長会) ・ジュニアクラブ活動(クラブ・星城) ・各種競技市民大会(クラブ) ・スポーツ指導者認定事業(クラブ・星城) ・地域スポーツ振興の研修講師(日福・星城) ・スポーツ指導者派遣(日福・星城) ・学校部活動地域移行推進補助事業	・ジュニアスポーツフェスティバル(市・クラブ・校長会) ・ジュニアクラブ活動(クラブ・星城) ・各種競技市民大会(クラブ) ・スポーツ指導者認定事業(クラブ・星城) ・地域スポーツ振興の研修講師(日福・星城) ・スポーツ指導者派遣(日福・星城) ・学校部活動地域移行推進補助事業
基本施策 II アスリート活動の推進	1アスリートの発掘・育成	(1) 企業スポーツチーム等との連携 (2) 目標となる大会等の開催 (3) 一貫した活動体制の整備	・愛知駅伝大会派遣事業(市・クラブ・企業) ・ふるさと大使等スポーツ連携交流事業(市・クラブ・企業) ・山﨑武司杯(クラブ) ・インドアソフトテニス大会(クラブ) ・大同フェニックスカップ(企業) ・大同フェニックスユースチーム発足(企業)	・愛知駅伝大会派遣事業(市・クラブ・企業) ・ふるさと大使等スポーツ連携交流事業(市・クラブ・企業) ・山﨑武司杯(クラブ) ・大同フェニックスカップ(企業)
	2アスリートの支援	(1) アスリート活動の支援	・全国大会等出場者激励事業(市) ・スポーツ功労者表彰(クラブ) ・パリ2024オリンピック出場者応援事業	・全国大会等出場者激励事業(市) ・スポーツ功労者表彰(クラブ)
				★…新規事業

基本施策Ⅲ スポーツによる交流の推進	1 広域的なスポーツ交流 活動の充実	(1) 大規模スポーツイベントの開催(2) 姉妹都市等とのスポーツ交流の推進(3) トップチーム等の試合や合宿の誘致	・ハーフマラソン開催補助事業(市・企業等) ・こども剣道教室開催(星城) ・身障者スポーツ大会(身体障害者福祉協議会) ・グランドゴルフ大会(身体障害者福祉協議会) ・アジア競技大会開催支援事業(市) ・大相撲東海場所観戦事業(市) ・日本ハンドボールのリーグ H 参入に伴うホームタウン開催(企業・指定管理)	★姉妹都市スポーツ交流事業(市・クラブ) ・ハーフマラソン開催補助事業(市・企業等) ・こども剣道教室開催(星城) ・身障者スポーツ大会(身体障害者福祉協議会) ・グランドゴルフ大会(身体障害者福祉協議会) ・アジア競技大会開催支援事業(市) アジア競技大会開催支援事業(市) アジア競技大会ボランティア登録(星城) ・日本ハンドボールのリーグ H参入に伴うホームタウン開催(企業・指定管理)
基本施策Ⅳ スポーツに親しむ場の整備	1スポーツ施設の整備・ 運営	(1) スポーツ施設の在り方の検討 (2) スポーツ施設の整備 (3) スポーツ施設の管理運営	・市民体育館管理運営(市) ・市民体育館維持補修事業(市) ・市民体育館エレベーター改修事業(市) ・市民体育館トイレ洋式化整備事業(市) ・市民体育館トレーニング室整備事業(市) ・屋外運動場施設管理運営(市) ・加木屋テニスコート人工芝張替事業(市)	 ・市民体育館管理運営(市) ★アジア競技大会市民体育館整備事業(市) ★市民体育館吊物機構設備改修事業(市) ★市民体育館倉庫外壁等改修事業(市) ★市民体育館自動火災報知設備改修事業(市) ★市民体育館天井ルーバー改修事業(市) ★市民体育館事務室等空調機改修事業(市) ・屋外運動場施設管理運営(市)
	2身近なスポーツ環境の 整備	(1) 公園や緑道等の整備・活用 (2) 学校体育施設の活用 (3) 大学や企業、民間スポーツ施設との 連携	・地域・生涯スポーツ推進活動事業(市)・学校体育施設スポーツ開放事業(市)・企業スポーツ施設開放(企業)	・地域・生涯スポーツ推進活動事業(市) ・学校体育施設スポーツ開放事業(市) ・企業スポーツ施設開放(企業) ★…新規事業

東海市スポーツ推進計画

√1√「都市公園スポーツ交流拠点プロジェクト」

1 目的

市内各所にある身近な都市公園を活用し、日常的にウォーキングや体操等の健康 づくり、ランニング等の体力づくりに取り組んでいる状態を目指す。

また、誰もが気軽に参加できるスポーツイベントを開催するなど、普段運動をしていない人も集いやすいスポーツ交流の拠点を目指す。

2 進め方(方向性)

- (1) 都市公園に貸出用具を配備するなど、気軽にスポーツに取り組める環境を整備する。
- (2) 各種団体が連携し、都市公園で市民向けにウォーキングイベントやスポーツイベント等を開催する。
- (3) 都市公園の周りの民間事業所等とも連携し、シャワー・更衣室等の整備、飲食の提供など、都市公園で運動したくなる環境づくりに取り組む。

3 令和7年度の取組について

(1) 都市公園への貸出用具配備状況

ア 貸出用具の配備

モルック: 4セット(平地1、大池2、上野台1)

ノルディックウォークポール:9セット(平地2、大池5、上野台2)

ドッヂビー:6個(3都市公園×2個)

インディアカ:6本(3都市公園×2本)

イ 貸出状況

別紙1のとおり

- ウ 啓発
 - ・広報とうかい(11月1日号掲載予定)
 - · LINE配信

(2) 大池公園でのスポーツイベント等の開催について

ア 市民モルック大会

日時:令和7年5月11日(日)午前9時15分から正午

場所:大池公園多目的広場

主催: 東海市教育委員会

参加者数:133名

イ 長距離練習会

日時:令和7年6月~9月の第1・3火曜日、午後6時30分~8時

場所:大池公園多目的広場

主催:東海市教育委員会

内容:愛知駅伝大会に向け、東海市代表選手の育成のため、実業団の陸上競

技部で活躍した選手や、マスターズ等各種大会で活躍している選手と

一緒に走り方の指導から専門的な練習まで、参加者の年代やレベルに

合わせた練習を行うもの

参加者数:216名

ウ RUN BUDY TOKAI (ランバディ東海)

日時:短距離ブロック 毎週木曜 午後6時30分~8時

長距離ブロック 毎週火曜 午後6時30分~8時

土日(月2回程度) 午前中

場所:大池公園、中新田公園等

主催:スポーツクラブ東海 陸上競技部

内容:かけっこ、体づくり運動から陸上競技

エ ジュニア陸上クラブ かけっこ教室

日時:日曜日(月2回) 午前8時45分~10時50分

場所:大池公園多目的広場、元浜公園水のテラス前

主催:スポーツクラブ東海 陸上競技部

内容:かけっこ、体づくり運動

オ 健康ウォーキング

日時:春開催 令和7年4月29日(火・祝)午前9時30分~10時

秋開催 令和7年11月9日(日)午前9時30分~10時(予定)

場所:大池公園多目的広場

主催:コパンスポーツクラブ東海

参加者数:春開催81名

(3) 各都市公園の整備等

ア 老朽化している加家公園の園路(120m)に対し、アスファルト舗装の改 修工事を実施中。

イ 各都市公園の園内灯を順次、水銀灯からLED照明に取替を実施。

4 今後の取組について

(1) 元浜公園でのスポーツイベントの実績

ア 東海ライオンズクラブ杯東海市スポーツ少年団交流大会

日時:令和6年12月15日(日)

場所:元浜公園 水のテラスおよび園路

主催:一般社団法人スポーツクラブ東海

対象: 東海市スポーツ少年団所属の団員、保護者、指導者等

種目:マラソンの部、駅伝の部、仮装の部(お披露目と審査のみ)

内容: 東海市スポーツ少年団所属団体が集い、同一のスポーツに参加し競う ことにより、親睦を図る。また、保護者や関係者にも参加を呼びかけ、

スポーツ少年団活動への理解の深化と異種目間の交流を図る。

参加者数:275名(子どものみ)

イ ジュニア陸上クラブ

かけっこ教室 3-(2)-エに同じ

ウ 民間のスポーツ教室

サッカー・かけっこ

(2) 元浜公園でのスポーツイベント開催時のメリット・デメリット

アメリット

- ・走り回ることができる、広い芝生広場がある
- ・園路沿いの照明を遮る高い樹木はなく、比較的夜も明るい
- ・水のテラスによりスポーツ以外の要素をイベントに組み込みやすい
- ・近くに遊具があるため、小さなお子様も連れてきやすい

イ デメリット

・土のグラウンドではないため、球技によっては利用の制限がある

(3) 元浜公園利用事業の検討

- ア スポーツ推進委員のイベント開催地として検討
- イ 長距離練習会の開催場所として検討(現在は大池公園のみ)

令和7年度スポーツ用品 年間貸出件数実績(都市公園分)

※R7は4月~8月の実績

【大池公園】

	モルック		ノルディック		ドッラ	ドッヂビー		インディアカ		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
R7	14	62	0	0	10	35	2	6	26	103	
R6	31	128	0	0	25	89	11	48	67	265	
R5	26	95	10	10	17	55	5	15	58	175	

【平地公園】

モルック		ック	ノルディック		ドッヂビー		インディアカ		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
R7	5	26	0	0	4	23	3	12	12	61
R6	13	53	0	0	11	33	3	7	27	93
R5	14	62	0	0	2	6	0	0	16	68

【上野台公園】

	モルック		ノルディック		ドッラ	ドッヂビー		インディアカ		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
R7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R6	4	16	0	0	4	11	1	3	9	30	
R5	9	28	0	0	2	5	1	4	12	37	

【全体】

_											
ľ		モルック		ノルディック		ドッヂビー		インディアカ		合計	
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
I	R7	19	88	0	0	14	58	5	18	38	164
	R6	48	197	0	0	40	133	15	58	103	388
	R5	49	185	10	10	21	66	6	19	86	280

東海市スポーツ推進計画

②「学校のスポーツふれあい広場プロジェクト」

1 目的(目指す姿)

子どもの運動機会を確保するため、身近な小学校の運動場や体育館において、親子・友人がボール投げやバドミントンなど、体を動かす遊びや運動に取り組んでいる状態を目指し、スポーツ用品・設備の整備や教室等を開催する。

2 学校体育施設を利用して教育委員会が実施している事業

(1) 子ども教室

- ア 小学校の課外活動の廃止への対応の一つとして、子どもたちのスポーツ等体 験機会を創出するため、土曜日の1教室を令和4年度から拡充して実施
- イ 体験機会の創出を目的とする事業のため、継続的にスポーツに取り組むもの ではない

(2) 学校体育施設スポーツ開放

- ア 年間を通じて、スポーツ活動を行いたい団体(市内在住、在勤、在学者10 人以上)へ、学校の体育施設(体育館、武道場、運動場)を開放するもの
- イ 平日は18時から21時まで体育館と武道場を開放するもの
- ウ 利用するには団体での事前登録が必要であり、団体構成員名簿に記載されて いない者の利用は認めていない

3 前回会議での方向性と今後の展望

単純に学校体育施設スポーツ開放を拡充するのではなく、地元の団体等がよりイベント等を開催しやすい環境を整えるもの。

具体的には、16時~18時の小学校の運動場の利用について、スポーツ課が利用者の調整を行い運用する制度を整備する。

4 実施方法(案)について

別紙2のとおり

5 課題

- (1) 事業目的を明確にする必要がある
- (2) 対象となる時間において、スポーツ活動以外の利用を制限することになる
- (3) 放課後児童クラブの利用を妨げないような調整が必要
- (4) 平日の夕方に主催者が集まるかどうかが懸念される
- (5) 教員の勤務時間内、下校前の生徒がいる時間帯の活動について検討が必要
- (6) 各団体の活動中及び帰宅時等の子どもたちの安全面の確保
- (7) 各団体指導者や子どもたちの送迎等による駐車場不足

6 今後の取組(案)

実施方法 (案)

目的について

子どもの運動機会を確保するため、身近な小学校の運動場において、子どもたちが、体を動かす遊びや運動に取り組んでいる状態を目指すもので、見守りとイベントの実施を担う地元の団体等がイベントを開きやすい環境を整備すること。

利用について

- 1 対象となる活動・団体
 - 15歳以下(小・中学生)を対象としたスポーツ活動とし、以下の団体に所属すること
 - ・地域、コミュニティの団体
 - ・スポーツクラブ東海に所属する団体
 - ・東海市及び教育委員会が所管する団体

※内容により学校での利用が不可能なため、お断りする場合あり

2 利用可能日

学校行事等に支障のない平日 ※年末年始 (12/29~1/3) を除く

3 利用可能時間帯

午後4時から午後6時(準備や片付けを含む)

4 利用対象施設

市内小学校運動場

5 利用料金

無料

6 小学校所有のスポーツ関係備品や消耗品の利用

利用可

学校行事等の優先利用について

学校施設を利用する制度のため、利用予定日と同日に学校行事等が入った場合には、学校 行事を優先利用とする

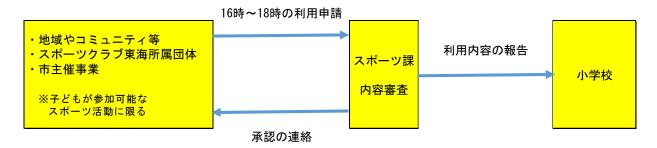
物損事故及び賠償責任

利用登録団体は、故意、または過失により学校の施設、設備、道具を破損した場合は、原則、費用は利用登録団体の負担とする。

人身事故及び賠償責任

利用中に発生した人身事故等については、学校、教育委員会は一切の責任を負わず、各自でスポーツ保険等に加入してもらう。

施設利用までの流れ



・スポーツ課内が団体・内容の審査と利用調整を行い、小学校は報告を受ける形式をとる

東海市スポーツ推進計画

⟨3⟩「スポーツ指導者バンクプロジェクト」

1 目的

スポーツに関する指導者を探している団体と指導者をつなぎ、スポーツ活動が継続的に行われている状態を目指す。

地域や学校、職場、各種スポーツ教室等の場面において、体力や年齢、技術レベルに応じて指導することができる人やスポーツイベントにボランティアとして関わりたい人を登録し、派遣できる体制を整備する。

2 今までの方向性

- (1) 地域や学校、職場、各種スポーツ教室等の場面において、体力や年齢、技術レベルに応じて指導することができる指導者の登録及び紹介を行う。
- (2) 指導者の登録条件に該当しない登録希望者を対象とした研修会等を開催する。
- (3) 登録指導者の資質向上のため、定期的な研修会の実施や指導者資格等に関する情報の提供を行う。

3 現状の把握

東海市スポーツ指導者バンク登録情報(別紙3)

4 令和7年度の取組

- (1) 市公式LINEによる指導者の募集及び紹介
- (2) スポーツクラブ東海への新規登録指導者の紹介
- (3) 学校体育施設開放団体向けメールにて登録者情報を周知
- (4) 登録希望者研修会の実施(動画視聴、研修後のアンケート)
- (5) 登録指導者の資質向上のための研修会の調整(スポーツクラブ東海「認定指導者講習会」との連携)

5 他自治体の現況調査

(1) 東浦町:地域クラブ指導者人材バンク

登録者数:146名 採用120名(令和7年8月31日時点)

スポーツ活動8クラブ 文化活動3クラブ

吹奏楽を除き競技ごとに1クラブで運営しており、各クラブで10人程度の指導者を配置し、指導者が1か月に1回程度の指導を行う形で運用。指導者についてはほとんどが知り合いではない人たちを同じグループ内に配置している。

募集要件のハードルは低く、保護者の登録希望もある状況で、募集過多になっている。

(2) 豊田市:地域指導者人材バンク(令和7年8月31日時点)】

登録者数:914名(地域展開対象部活動に限る)

運動部 技術指導者689名 補助員97名

文化部 技術指導者 97名 補助員 7名

地域の方を集めるにあたり、ホームページや広報だけでなく、回覧板等も使用し登録を促した結果、現在の登録者数に至った。本人材バンクはあくまで地域展開の指導者確保のために設立をしたもので、その他団体からの指導依頼等を受け付けるものではない。

6 他自治体との違い

- (1) 他市町は地域展開の指導者確保専用に人材バンクを設けている
- (2) 登録要件を満たすためのハードルが低い
- (3) 補助員の募集の有無

7 分析

他自治体については登録の要件を広く設けており、加えて地域展開の始動に合わせて人材バンクを設置したことで登録者も多く、人材バンク自体も活用できている。 東海市は「ジュニアクラブ」以外での活用も可能だが、その需要は少ない。実質的には他自治体では東海市でいうところの「ジュニアクラブ」の指導を担う方々の実数も登録を行っている状態のため、登録者数の差分はその点にも表れている。

8 スポーツ指導者バンクの活用に向けて

スポーツ指導者バンクの目的の一つは、地域展開後の指導者不足に対応するための体制を整えることであると考える。「ジュニアクラブ」が稼働したこともあり、今後より競技ごとの指導者の需要も顕在化していく中で、これまでの漠然とした募集方法ではなく、需要のある競技を正確に把握したうえで、募集を図り、需要に対して指導者の紹介ができるような体制を整える。

また、「ジュニアクラブ」を運営するスポーツクラブ東海の各競技部に対して、スポーツ指導者バンクの登録者情報を随時提供し、活用を促す。

9 今後の取り組み (案)

(1) 実態の把握

令和7年9月より地域展開後の「ジュニアクラブ」が稼働したことで、指導者が不足する種目の把握が可能になることから、「ジュニアクラブ」を運営するスポーツクラブ東海の各競技部に向けて、指導者の希望調査に関する照会を行う。(別紙4参照)

(2) 募集および紹介

前述の照会回答を受領後、登録のある指導者についてはスポーツクラブ東海に 紹介するとともに、希望する種目の登録者が不足する場合には、競技や内容を記載したものを広報、LINE、学校開放団体向けのメールにて募集する。

10 参考

「ジュニアクラブ」募集チラシ及び募集状況について(別添のとおり)

小学生 中学生 高校生

成年 中高年

高齢者

月、火、水、木、金曜日 午後·夜間 応相談

東海市教育委員会スポーツ課

高校野球部指導歴あり (監督20年、総監督11年) 保健体育教師歴37年

交通費及び謝金(5,000円~)

要相談

■野球(軟式)

■野球(軟丸)							
種目	対象	指導可能日時	方向性	指導歴	所有資格等	指導金額	その他特記事項
野球(軟式)	中学生	応相談	競技力向上	5年以上	教員·教員OB	交通費及び謝金(2,001~3,000円)	
野球(軟式) ※硬式野球の指導も可	小学生 中学生 高校生 成高年 中高齢者	月、火、水、木、金曜日 午後·夜間 応相談	競技力向上 楽しむ	5年以上	教員·教員OB	交通費及び謝金(5,000円~) 要相談	高校野球部指導歴あり (監督20年、総監督11年) 保健体育教師歴37年
野球(軟式)	小学生 中学生	土、日曜日 全日	競技力向上 楽しむ	3年未満	市の研修会を受講した者	交通費及び謝金(2,001~3,000円)	
■ソフトボール							
種目	対象	指導可能日時	方向性	指導歴	所有資格等	指導金額	その他特記事項

■サッカー

ソフトボール

種目	対象	指導可能日時	方向性	指導歷	所有資格等	指導金額	その他特記事項
サッカー	小学生 中学生 高校生	応相談	競技力向上 楽しむ	5年以上	公的資格あり 教員・教員OB	交通費程度(1~2,000円)	

5年以上

教員·教員OB

競技力向上 楽しむ

■パスケットボール

種目	対象	指導可能日時	方向性	指導歷	所有資格等	指導金額	その他特記事項
バスケットボール	中学生	土曜日·全日 日曜日·全日	楽しむ	5年以上	公的資格あり		平洲中学校で女子バスケの コーチをしています
バスケットボール	小学生	日曜日・全日	楽しむ	3年未満	公的資格あり	交通費程度(1~2,000円)	緑陽小学校でミニバスケの コーチをしています

■バレーボール

種目	対象	指導可能日時	方向性	指導歷	所有資格等	指導金額	その他特記事項
バレーボール	小学生 中学生 高校生 成年	応相談	楽しむ	未経験	公的資格あり	交通費程度(1~2,000円)	
■ハンドボール							
種目	対象	指導可能日時	方向性	指導歷	所有資格等	指導金額	その他特記事項
ハンドボール	小学生 中学生	応相談	楽しむ	未経験	公的資格あり	交通費及び謝金(2,001~3,000円)	
■剣道							
種目	対象	指導可能日時	方向性	指導歷	所有資格等	指導金額	その他特記事項
剣道	幼児 小学生 中学生 高校生	土曜日·午前 日曜日·午前 応相談	競技力向上 楽しむ	5年以上	スポーツクラブ東海 認定指導者	交通費程度(1~2,000円)	
■その他							
種目	対象	指導可能日時	方向性	指導歷	所有資格等	指導金額	その他特記事項
気功体操、健康体操等コンディショニン グ・メンテナンス	小学生 中学生 高校生 成高年 中高齢者	月、火、水、木、金曜日 午後·夜間 応相談	競技力向上 楽しむ	5年以上	教員·教員OB	交通費及び謝金(5,000円~) 要相談	R7.4~整体業開業

(案) 別紙4

ス号外

令和7年(2025年) 月 日

起案	分類番号	大中	小 02 02
処理 • •	相互参照		
継続指定終了	明細表	保存年限	索引番号
要・否	要・否	01	

一般社団法人スポーツクラブ東海 各競技部等の長 様

スポーツ課長

「ジュニアクラブ」における指導者の募集に関する調査について(照会)

日ごろより、本市のスポーツ振興に多大なご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、令和7年9月から部活動の地域展開をスタートさせることができましたことに対し、重ねてお礼申し上げます。

さて、この度スタートした「ジュニアクラブ」を継続、発展していくためには、指導者の確保が必要不可欠であると認識しており、市教育委員会としては引き続き「ジュニアクラブ」を支援する体制を整えて参ります。

つきましては、「ジュニアクラブ」において指導者が不足している種目及び内容 等の調査を行いますので、該当がありましたら、別紙1「ジュニアクラブ指導者募集 に関する調査票」に記入いただき、〇月〇日までに回答してください。

なお、回答のあった種目については、広報とうかいおよび市公式LINE等で該当種目の募集を行い、スポーツ指導者バンクへの登録があった際に紹介させていただきます。

既存の登録者については別紙 2 「東海市スポーツ指導者バンク登録情報」のとおりですので、紹介を希望される場合は、スポーツ課までご連絡ください。

問合せ先

教育委員会スポーツ課

担当:伊藤(内線613)

ジュニアクラブ指導者募集に関する調査票

指導者が不足している種目について、記入してください。

種目	不足人員	指導内容	活動時間	活動場所

記入例

種目	不足人員	指導内容	活動時間	活動場所
野球	1	サブコーチ、ノッカー	毎週土曜日 9時~12時	名和中学校運動場
バレーボール	1	技術指導者(メインコーチ)	未定	横須賀中学校運動場